

平成29年7月 仙台市文化財保護審議会 会議録

- 1 開催日 平成29年7月12日(水)
- 2 開会及び閉会の時刻
午前10時00分開会 午前11時30分閉会
- 3 開催場所 仙台市役所上杉分庁舎2階 第3会議室
- 4 出席委員氏名 深澤百合子会長、政岡伸洋副会長、鶴飼幸子委員、姥浦幸子委員
佐々木 理委員、佐治ゆかり委員、高橋次男委員、高橋恒夫委員
近澤裕子委員、七海雅人委員、牧 雅之委員
- 5 事務局職員 大越教育長、加藤副教育長、佐藤次長、千石生涯学習部長
長島文化財課長、松本管理係長、佐藤整備活用係長
平間調査調整係長、荒井調査指導係長、渡部仙台城史跡調査室長
- 6 会議の次第
 - (1) 開会
 - (2) 任命状交付
 - (3) あいさつ 文化財保護審議会会長
教育長
 - (4) 事務局職員紹介
 - (5) 議事録署名人指名
 - (6) 報告事項
 - ① 平成29年度文化財課事業予算について
 - ② 史跡仙台郡山官衙遺跡群の追加指定について
 - ③ その他
 - (7) その他
 - (8) 閉会
- 7 会議の概要
 - (1) 報告事項
 - ① 平成29年度文化財課事業予算について

○事務局 事業予算の説明を行う。総額は1,169,883千円で昨年度に較べ638,807千円の減額。施設建築工事の終了や報告書の刊行等で予算の減額及び

項目の削除があり、大崎八幡宮建造物活用補助として重要文化財建造物の美装化事業に伴い新規記載もある。

- ・無形民俗文化財補助—後継者養成等民俗芸能の保持のため秋保の田植踊等民俗芸能団体 18 団体への補助：補助の内訳及び金額について質問があり、後継者育成について、補助増額を含め検討を要望された。
- ・陸奥国分寺跡等買上・整備：予算積算について質問があり、陸奥国分寺の北側部分の買上を含めた経費が含まれることを説明。

② 史跡仙台郡山官衙遺跡群の追加指定について

○事務局 文部科学省文化審議会が郡山遺跡の一部を史跡追加指定するように文部科学大臣に答申したことを報告。郡山遺跡Ⅱ期官衙中枢部の北東部の一角で、面積は約 300 m²程。

- ・地権者との交渉等の方法についての質問があり、話し合いを重ねて賛同いただけた所から指定にしていくという進め方をしており、史跡を目指す範囲も地元で説明していることを報告。

③ その他

- ・仙台城大手門の復元に関する質問が出され、写真や古絵図等の資料が残っており条件的には可能ではあるが、生活道路・工法・財源の問題と様々な課題が存在していることを説明。